

シリーズ わたし す 私の好きな きょうと 京都

発行：(公財) 京都市国際交流協会
http://www.kcif.or.jp
lik web: http://lik.kcif.or.jp/

伏見稲荷との出会い

劉 思佳 (中国)

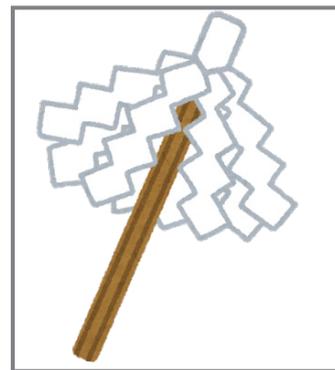
私は日本語が好きで、もっと深く日本の文化を知りたいと
思い、中国から京都へ留学しました。すでに半年が過ぎまし
たが、いつもの何気ない散歩がどこか懐かしく、そして新し
い発見の連続です。京都にはとても味わいつくせないほど
のたくさんの美しい風景と風情がありますが、その中でも
伏見稲荷大社が私の一番のお気に入りの場所です。

日本に来る前、いつだったか伏見稲荷の写真を見たこと
があります。日の光に照らされ、曲がりくねった石段に並
ぶ朱色の鳥居と、その風景を登っていく御幣(*1)を持った
巫女。そんな画面をいつも思い出していました。

そして1年半ほど前、友人と旅行で初めて稲荷山のふもと
の参道に足を踏み入れたときの感動は、いまだに忘れること
ができません。友人と3人で2つの大きな鳥居をくぐり、真
っ赤な楼門を越え、他の参拝者を真似て手を洗い、口をすす
ぎました。この簡単な儀式を経て、もともと信仰のない私で
も、ある種の神々しさとおごそかさをかすかに感じた気分にな
れました。そして本殿をお参りしたあと、予備知識のあまりな
かった3人は、境内の像は狸だ、いや狐だと議論しながら
幾つかの建物をすぎ、千本鳥居へとやって来ました。数え
切れないほどの鳥居が連なって全てを覆いつくすさまは、ま
るで出口の見えないトンネルのよう。風雨にさらされ、すで



劉思佳さん



御幣

3ページに続く

©あなたの感想を聞かせてください office@kcif.or.jp

Advertise your activities in the "Life in Kyoto" newsletter!

レストラン、語学教室、ワークショップ...皆様のビジネス、企画を外国人の
ための kokoka の情報誌 "Life in Kyoto" でPRしてみませんか?
ご連絡お待ちしております! Let us introduce you to our readers!

Tel: 075-752-3511 ("Life in Kyoto" 担当者)
メール: office@kcif.or.jp



女性専用 ~国際コミュニケーションを楽しみませんか?~

¥35,000 / 14m²

¥32,000 / 11m²

含む WiFi・光熱費

京都・山科
シェアハウス
節 恵 庵

和室 個室
家具家電付き
1ヵ月以上

setsukeian3@gmail.com ☎090-2549-3737

きょう だいどころ にしきい ちば 京の台所、錦市場

錦市場は400年以上の歴史を持つ京都の商店街です。西は高倉通から東は寺町通まで続いている商店街で、長さは約350mにおよび、130店舗が集まっています。錦市場の特徴は、元々は魚屋さんが集まる市場だったので、品質の良い食材が多く揃っていることです。2005年1月、京都府内の商店街で初めて「錦市場」の商標登録を取得しました。そして、2015年1月には「京の台所錦」の商標登録を取得しました。



錦市場 西側入り口

京都の料亭や旅館では錦市場で食材を仕入れるところも多いです。また、京都に住んでいる人たちは、年末になるとお正月の買い出しに錦市場に出かける人が多いです。私自身も錦市場に行くことがよくありますが、その目的はお菓子屋さんでアーモンド小魚のような珍しいお菓子を買って帰ることで、近年では、食べ歩きができるお店が増え、観光客や修学旅行生がたくさん来るようになりました。食べ歩きができるものには、豆乳ドーナツなどの、お豆腐を使ったおやつ、卵焼き、たこ焼き、天ぷら、肉まん、焼き魚などがあります。また、お餅つきのパフォーマンスを見ることができるお店もあります。



豆乳ドーナツ (食べ歩き用)

様々な種類のお店が集まっている市場で、珍しい食材も売られているので、是非錦市場に足を運んでみませんか？

かなや ちなみ
金谷 千菜美

kokoka news *** こくさいこうりゅうかいかん ニュース

外国人のためのカウンセリング・デイ

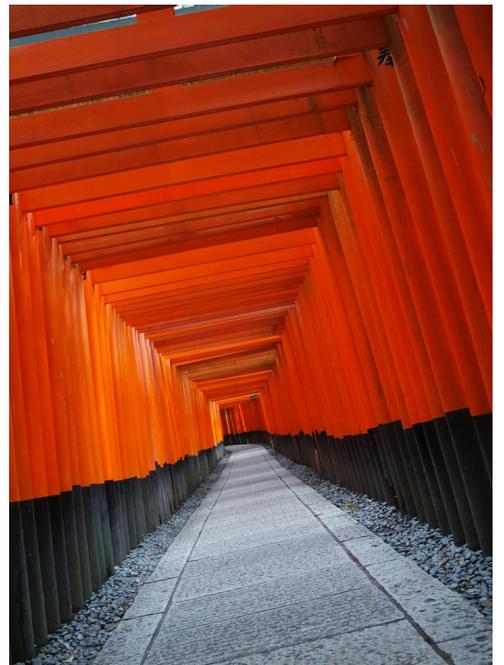
法律、ビザ、税金、保険や年金などについて、分からないことはありませんか？心の悩みを抱えていませんか？専門家が皆さんの相談に、お応えします。通訳者もいます。事前に予約してください。秘密厳守。

日時：6月4日(日) 午後1時～5時
場所：kokoka 京都市国際交流会館 3F 会議室・相談室
申込：075-752-3511

いろあせたものもありましたが、その色彩を通じて全ての生命の競いあうような芽生えや開花といった自然の息吹が私の内心に訴えかけるさまに、顔がほころぶほどの感動を覚ええました。歩いてきた道のりを振り返って見ると、朱色の柱に刻まれた黒い文字—奉納者の名前とその時期がはっきりと見て取れました。まるで夢の中のような、かすかな赤色の光がきらめくこの空間で、鳥居に刻まれた人たちと時空を越えて触れ合っているような、そんな気持ちになりました。

千本鳥居を抜け、熊鷹社を過ぎても朱色はまだまだ続いていましたが、観光客はどんどん少なくなりました。それから、ひっそりとして曲がりくねった山道を更に分け入ると、とても美しい風景が広がりました。隠れた岩穴で山水が竹筒からしたり、それが石畳に注いでせせらぎとなっていました。よく見るとそこに小さな沢蟹が何匹か歩いていました。更に進むと、突然元気なおじいさんが声をかけてくれ、道案内をしてくれました。たどり着いたのは注連縄(*2)をはった大きな岩の前でした。若者が心から祈りながらこの岩をなでると力を貸してもらえると教えてもらいました。おじいさんにお礼を言って別れたあと、高台から京都の町並みを眺め、山を越えて、本殿へ戻ってきました。もし時間に余裕があったら、柔らかな午後の日差しの下をいつまでも山歩きして、森林の風景、川の水音、小鳥たちの鳴き声、そしていたずらをする野良猫たちを楽しんでいたいと思いました。

それから一年後、私は一人で京都にやって来ましたが、まさかこの稲荷山のふもとで新しい生活を始めるとは思っていませんでした。どこまでも深く続いていく朱色の思い出が、私をここへ呼び寄せたのかもしれない。今度は、京都の風情をじっくり味わいたいと思います。旅人のように駆け足ではなく、ゆっくりと、時間をかけて。



せんぼんとりい 千本鳥居



なが お やまみず 流れ落ちる山水



しめなわ 注連縄

*1 御幣…お祈りに使う、木の棒に紙を吊り下げた道具。

*2 注連縄…神のいる場所を表す縄。

きょうと こうきょうこうつうきかん 京都の公共交通機関

りゅうがくせい みな きょうと あたら せいかつ せいかつ な こ きょうと さんさく
留学生の皆さん、京都の新しい生活はいかがですか。生活に慣れてくれば、古都京都の散策をし
てみては、いかがですか？ 公共交通機関は JR と市営地下鉄・市営バス・京都バスそして私営鉄道
(近鉄・京阪・阪急・叡電) です。

にほん かくこうつうきかん じょうしゃけん ふくざつ ねだん きほんてき ひと こうつうきかん いちまい
日本の各交通機関の乗車券は、複雑な値段になっています。基本的には1つの交通機関で1枚の
きっぷ 切符です。しかし 1枚の切符で2つの鉄道会社に乘れる切符もあります。共通乗車券といわれるも
の です。さらに様々な切符があります。紹介しましょう

ICOCA (IC カード) は便利です。一定金額を支払って購入すると支払った金額の範囲内で何回
も乗れます。駅の売店でも利用することができます。残額を超えたときは、チャージの機械を使っ
てお金を補充し、改札を出しましょう。ICOCA は最近関東でも使用できるようになりました。また、
きょうと し 市バスも利用できます。

にばんめ かくこうつうきかん わりびきじょうしゃけん きょうとし ない しえいちかてつ
二番目は各交通機関の割引乗車券です。京都市内ですと、「市営地下鉄 1day フリーチケット」な
ら市営地下鉄が 600 円で一日、乗り降り自由です。博物館などの観光施設でこのチケットを見せる
と優待割引を受けられる場合もあります。他にもバス路線を含めたチケットなどもあり、また、他
の私鉄各社も同じようなチケットを発行しています。

さんばんめ かいすうけん こうにゆう わりびき たと
三番目は回数券です。あらかじめまとめて購入することで割引になるチケットです。例えば、
10 回分の金額で 11 回の乗車ができます。また、昼間の決まった時間帯や、週末や祝日に限って
割引になるタイプの回数券もあります。ただし、有効期限があるので気をつけましょう。

さいご じょうしゃ さい ちゅういじこう しょうかい
最後に、乗車の際の注意事項を紹介します。

- ①乗車をしたら、バックパックは前に抱えてください。
- ②キャリーバッグを運ぶときには十分注意してください。バッグの衝突による事故が増えています。
- ③発車間際の駆け込み乗車は止めてください。時間に余裕を持って出かけてください。
- ④日本では整列乗車がマナーです。ホームに引かれているラインに沿って並んでください。
- ⑤切符は、行き先を十分に確認してから買ってください。

きょうとし ちかてつ きょうとし こうつうきよく
京都市バス・地下鉄ガイド (京都市交通局)

<https://www2.city.kyoto.lg.jp/kotsu/webguide/ja/index.html> (日本語)

※英語・中国語・韓国語の多言語ページもあります

いくたみのる
生田 稔

おかざき 岡崎フリーマーケット

「いらなくなったら、いる人へ」をテーマに、京都市ではフリーマーケットが開催されています。ものの再利用は環境保護にも役立ちます。前から欲しかったものが、フリーマーケットで見つかるかもしれませんよ。ぜひ気軽にのぞいてみてください！

会場 岡崎公園 (平安神宮の南側)

開催日 (2017年)

4月15日(土) (雨で中止の場合は22日(土))

5月7日(日) (雨で中止の場合は27日(土))

5月20日(土) (雨で中止の場合は27日(土))

6月11日(日) (雨で中止の場合は24日(土))

6月17日(土) (雨で中止の場合は24日(土))

(7月以降も開催あり)

時間 10:00~15:30

出店数 約160ブース

* 2017年は岡崎公園にて、年16回開催予定です。

* 京都市役所の広場で開催していたフリーマーケットは、しばらくお休みします。(工事で広場が使用できないため)

主催 京都市ごみ減量推進会議

<http://kyoto-gomigen.jp/> 電話 075-647-3444

運営協力 プラスワンネットワーク

<http://ameblo.jp/kyoto-plusone/>



おかざき
岡崎フリーマーケット

kokoka 京都市国際交流会館
図書・資料室

としよ しター

2017/4・5

オススメの一冊

『ブッシュクラフト

おとなのあそび
— 大人の野遊びマニュアル —

せいぶんどうしんこうしゃ かわぐち たく ちよ
(誠文堂新光社、川口 拓 著、2016)



あたらしいキャンプスタイル、「ブッシュクラフト」をご存知ですか。衣食住に必要な道具や環境を「bush」(茂みなど。広い意味で野外)で「craft」(作る)する遊びの事です。この本では、野外の生活を快適にするための知識・道具、そして製作法を紹介しています。キャンプ経験が豊富なみなさんも、キャンプに興味のある初心者の方のみなさんも、一度読んでみてはいかがでしょうか。

からだ うご 体を動かすより、ゆったりと本を読むのが好きなら、古本屋を巡ってみませんか。『古本屋ツアー・イン・京阪神』(小山 力也 著、本の雑誌社、2016)には、京都・大阪・神戸エリアを中心に200店あまりの古本屋が紹介されています。どうしても欲しかった本が、どこかの古本屋で手に入るかも知れませんよ。京都の古本屋を巡る時には、寄り道してkokokaの図書室にも足を運んでくださいね！

図書・資料室には こんな本もあります

外国人が日本で生活するための本

日本語学習、法律ビザ、日本文化、京都観光、いろいろな国の新聞

日本人が外国を知るための本

海外旅行、留学、ロングステイ、ワーキングホリデー、ボランティア

貸し出しはしていません。

【オープン】9:30~20:30
(月曜日&月末最終日閉室)

【TEL】075-752-1187

【FAX】075-752-3510

こどもみらい館 (京都市子育て支援総合センター)

「こどもみらい館」は、様々な社会環境の変化に対応して安心して子どもを産み、育てるよう1999年に開館し、子育て支援ボランティアとの協働により運営されています。本館の利用状況につき取材しました。場所は御所南で、地下鉄の烏丸丸太町駅から東南に徒歩3分というアクセスの良い所で、元は竹間小学校が建っていました。4階建ての館はモダンでその前には沢山の「子ども乗せ自転車」が駐輪していました。1階に入ると「こども元気ランド」があって、すべり台や木馬やおもちゃを使って保護者同伴のもと遊んでいました。なお、ランドは乳幼児が対象なので安全のため小学生は利用できません。

3階に上がると「子育て図書館」があります。絵本などに加えて毎日2回、おはなし会や紙芝居が開催されます。本の貸出は市民にはできます。

この他にカウンセラーによる子育て相談や有料で研修室や地下駐車場も利用できます。

日曜祝日は開館して火曜日が休館ですが、詳しいことは下記を参照して下さい。

公式ホームページ：www.kodomomirai.or.jp
電話：075-254-5001

ふるた とみよし
古田 富好



こどもみらい館



子育て図書館



こども元気ランド

■メンバー

生田 稔 / 伊東 志麻 / 王 月璋 / 王 曉琴 / 大藪 俊一 /
かめだ あき / たかな や / ちな み / くらさわ さとし / すずき しやういちろう / すずき ひでとし /
亀田 千明 / 金谷 千菜美 / 黒澤 智 / 鈴木 翔一朗 / 鈴木 秀利 /
ちん ぼび / にしむら まこと / ふじた ふるた とみよし / まるやま とおる /
陳 慕薇 / 西村 誠 / 藤田 リサ / 古田 富好 / 丸山 徹 /
みずえ かな / やました もとよ / ゆざわ きみお /
水江 加奈子 / 山下 元代 / 湯澤 公朗 / Karl JANSMA



発行：(公財)京都市国際交流協会 (<http://www.kcif.or.jp>)

TEL: 075-752-3511 FAX: 075-752-3510 E-mail: office@kcif.or.jp

〒606-8536 京都市左京区粟田口烏居町 2-1 地下鉄東西線 [T09] 蹴上駅より徒歩6分

開館時間：9:00 - 21:00

休館日：月曜日 (月曜日が祝日の場合は翌日休館)